

(お知らせ)

令和3年9月21日
防衛大学校

新型コロナウイルスに係る感染防止への取組みについて

本年8月以降、防衛大学校に在籍する学生の新型コロナウイルスへの感染が多数発生したことについて、防衛大学校としては重く受け止め、感染防止対策の徹底に取り組んできております。

かかる取組みにより、校内の感染状況は大幅に改善しているところですが、今後も引き続き学生と教職員の感染状況を注視しつつ、管轄保健所等と緊密に連携し感染拡大の防止に向けた方策を適切に講じてまいります。

以下、本校でこれまで行ってきた感染拡大防止への取組みについて、ご説明します。

- 8月中旬以降、夏季休暇中に校内に残っていた学生から陽性者が発生したことを受け、その時点で校内にいた全学生に対してPCR検査を実施し、陽性者や濃厚接触者を特定・隔離しました。
- また、夏季休暇終了後の帰省先からの帰校（帰校日8月22日）に際しては、帰校する全ての学生に帰省先においてPCR検査を受検させ、陽性と判明した者及び体調不良者等は帰校させず帰省先において療養等をさせることとしました。
- その上で、8月22日から9月5日までの2週間を「感染防止強化期間」とし、以下の措置を講じました。
 - ・ 対面授業の中止
 - ・ 校友会（クラブ）活動の停止
 - ・ 学生の外出を原則として禁止
- 加えて、感染状況の把握及び感染拡大防止のため、8月28日に在校中の学生に対して一斉PCR検査を実施し、陽性者や濃厚接触者を改めて特定・隔離しました。
- その後、既に隔離した濃厚接触者以外からの新規陽性者の発生が抑制できている状況も踏まえ、現在は以下の措置を講じています。
 - ・ 授業については、感染拡大防止対策を徹底した上で対面授業を再開（9月6日以降）
 - ・ 校友会（クラブ）活動については、各競技団体等が定める感染防止対策を徹底し、活動内容を制限した上で再開（9月6日以降）
 - ・ 学生の外出については、必要と認められる場合に限り、感染防止対策を徹底した上で許可制により再開（9月18日以降）
- また、ワクチン接種については、学生や教職員の職域接種を積極的に推進しています。